

原子炉格納容器ベント訓練を実施しました

当発電所は、8月24日、重大事故を想定した原子炉格納容器ベント訓練を実施しました。

今回の訓練では、地震の発生により原子炉が自動停止し、その後の津波により、原子炉を冷却するための電源がすべて失われた結果、格納容器を保護する機能が喪失したという想定で行いました。

当日は、発電所員2名が、暗い原子炉建屋内でヘッドライトの明かりを頼りに、緊急時の作業手順の確認や、作業者同士が的確に連携を図れるかを確認しました。



暗闇の中での訓練の様子

【訓練に参加して】

暗闇の中、防護服を着用するなど、通常とは違う状況下での訓練でした。

今後も訓練を繰り返し行っていくことで、緊急時の対応力向上に努めていきます。



電気保修課 高橋延誠

東通村の祭りでよさこい鳴子踊りを披露しました

当発電所ならびに東京電力ホールディングス(株)、(株)大林組で組織したよさこい鳴子踊り愛好会「風舞翔吹(かさいしょうぶ)」総勢41名は、8月27日、東通村庁舎周辺で開催された「ひがしどおり来さいフェスタ2017」の「よさこい下北」に参加しました。

当日は、練習の成果を存分に発揮し、息のあった踊りを披露しました。ご来場いただいた皆さまには、大きなご声援をいただき、誠にありがとうございました。

これからも地域の皆さまとのふれあいを大切にしていきたいと思います。



よさこい鳴子踊り愛好会「風舞翔吹」

【よさこい鳴子踊りに参加して】

入社以来、11年連続で参加しています。

業務の都合で練習に全員が揃わないこともありましたが、本番では一致団結して踊ることができました。



技術課 豊川佳祐

東通中学校の生徒を対象に

「放射線教室」と「エネルギー施設見学会」を開催しました

当発電所は、8月、東通中学校の生徒を対象に「放射線教室」および「エネルギー施設見学会」を開催しました。

8月29日の1年生を対象に開催した「放射線教室」では、観察や実験などを通じ、身近にある放射線について理解を深めていただきました。

生徒の皆さんからは「放射線は怖いと思っていたが、医療や工業、農業などでいろいろと利用されていることがとてもよく分かった」などの感想が寄せられました。

8月31日の2年生を対象に開催した「エネルギー施設見学会」では、六ヶ所村次世代エネルギーパークの「六ヶ所原燃PRセンター」、「むつ小川原ウィンドファーム」および「むつ小川原国家石油備蓄基地」を見学しました。参加した生徒の皆さんには、原子燃料サイクルの必要性や風力発電の仕組み、化石燃料の大切さなどについて学んでいただきました。

当発電所では、今後も、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援してまいります。



「放射線教室」



「エネルギー施設見学会」

トピックス「新そば街道まつり」および「第49回東通村産業まつり」が開催されます

10月7日・8日の両日、東通村内で「新そば街道まつり」が開催されます。これに合わせ、東通原子力発電所トントウビレッジで「そば街道&秋まつり」を開催することとしており、初日となる7日、蒲野澤青年会・蒲野澤こども会の皆さまに能舞を披露していただきます。

また、11月5日に行われる東通村主催「第49回東通村産業まつり」に、東京電力ホールディングス(株)と共同で電力コーナーを出展いたします。

ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえお越しください。



昨年の砂子又郷友会による能舞の様子